実用化への問題点
コンピューターの応用の可能性

読売新聞社賞

吉野一（24）
大学院

テーマの選択に努力

このテーマは、私たちが生活の面にもっとも深くかかわっていると思われる問題を取り上げたものです。

私は、今まで、あるいろいろ、チームの活動で、私の担当の一つとして、考えてきました。

そのときに、私が思ったのは、「コンピューターの応用の可能性」ということです。

ものを考えるのに、ものごとの本質を、はっきりとつかまえることが、まず、大切だと思います。

そこで、私は、コンピューターの応用の可能性を、「情報処理」という